

2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月12日
上場取引所 東

上場会社名 フローバル株式会社
 コード番号 7132
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日
 発行者情報提出予定日 2023年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

URL <https://www.flobal.jp/>
 (氏名) 岡田 吉高
 (氏名) 高瀬 博
 配当支払開始予定日

TEL 06 (6536) 2687

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	6,284	16.5	188	14.8	203	10.0	60	△76.4
2022年3月期	5,392	16.3	163	6.7	185	3.9	254	63.9

(注) 包括利益 2023年3月期 68百万円 (△71.1%) 2022年3月期 238百万円 (59.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	130.85	—	2.8	5.7	3.0
2022年3月期	556.23	—	12.7	5.8	3.0

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式がないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	3,768	2,199	58.4	4,778.55
2022年3月期	3,408	2,122	62.3	4,631.58

(参考) 自己資本 2023年3月期 2,199百万円 2022年3月期 2,122百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	△70	△102	379	733
2022年3月期	△425	261	81	520

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2023年3月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,762	7.6	190	1.1	204	0.5	135	125.5	295.03

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	487,080株	2022年3月期	487,080株
② 期末自己株式数	2023年3月期	26,800株	2022年3月期	28,800株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	459,628株	2022年3月期	458,379株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済および日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響があったものの社会活動の正常化の動きがみられました。一方、ウクライナ情勢の長期化、原材料費・原油価格の高騰や記録的な円安など不透明な状況が続きました。

当社グループの業績と相関性が高い工作機械分野においては、半導体関連需要が好調に推移したほか、コロナ禍からのペントアップ需要の継続が工作機械受注の増加に寄与いたしました。また、建設機械分野においては、欧・米を中心に需要拡大をしましたが、中国の不動産やインフラへの投資停滞等による大幅な需要減少により、全体では減少傾向となりました。また、建設・住宅分野においては、資材価格の高騰や物価高、住宅価格の上昇の影響もあり新設住宅着工戸数は穏やかな増加に留まりました。

このような厳しい環境下、当社グループは、積極的な事業活動を継続し、収益の確保に取り組んでまいりました。自社商品であるプライベート・ブランド商品の開発を推進した結果、シール剤付ステンレス製ねじ込み継手、ステンレス製ねじ込み継手150タイプや白・黒継手等を上市いたしました。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高6,284,650千円（前年同期比16.5%増加）、営業利益188,120千円（前年同期比14.8%増加）となりました。また、経常利益は203,800千円（前年同期比10.0%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は60,142千円（前年同期比76.4%減少）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ、357,706千円増加し、3,468,579千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加212,298千円、電子記録債権の増加101,231千円、商品の増加59,508千円、受取手形及び売掛金の増加18,178千円、前渡金の増加14,374千円であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ、2,164千円増加し、300,286千円となりました。主な要因は、建物及び構築物の減少50,089千円、ソフトウェア仮勘定の増加41,963千円、繰延税金資産の増加21,937千円、投資有価証券の増加4,260千円、リース資産の減少14,787千円であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ、272,063千円増加し、1,443,051千円となりました。主な要因は、短期借入金の増加420,000千円、未払消費税等の増加50,247千円、賞与引当金の増加26,423千円、未払費用の増加11,071千円、支払手形及び買掛金の減少160,554千円、未払法人税等の減少38,590千円であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ、10,893千円増加し、126,342千円となりました。主な要因は、役員退職慰労引当金の増加7,007千円、リース債務の減少7,708千円であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べ、76,912千円増加し、2,199,471千円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による利益剰余金の増加60,142千円、資本剰余金の増加5,870千円、為替換算調整勘定の増加5,435千円、繰延ヘッジ損益の増加1,994千円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ、212,378千円増加し、733,151千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、70,549千円の支出となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益86,533千円、減損損失117,005千円、未収消費税等の減少額42,549千円、未払消費税等の増加額

50,247千円によるものであり、支出の主な内訳は、売上債権の増加額117,774千円、棚卸資産の増加額51,115千円、仕入債務の減少額163,741千円、法人税等の支払額89,451千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、102,093千円の支出となりました。収入の主な内訳は、差入保証金の回収による収入7,698千円であり、支出の主な内訳は、無形固定資産の取得による支出94,200千円、有形固定資産の取得による支出7,206千円、差入保証金の差入による支出5,833千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、379,587千円の収入となりました。収入の内訳は、短期借入金の純増額420,000千円、自己株式の処分による収入8,000千円であり、支出の内訳は、長期借入金の返済による支出40,000千円、リース債務の返済による支出8,413千円によるものであります。

（4）今後の見通し

次期以降の見通しについては、現時点において、正確に予測することは困難ですが、当社グループは次のような業績影響要因を見込んでおります。

当社グループの業績と相関性が高い工作機械分野については、国内では、半導体関連投資の減速に伴い需要は全体として減少すると予想されます。また、電動車関連投資の本格化により自動車関連需要の回復が予想されますが、中国でのEMS関連投資が減少し、電動車関連・自動車関連投資が堅調に推移することが予想されます。

こうした厳しい環境下ではありますが、開発商品の拡大や小売り事業の利益率向上、並びにグローバル化を推進し、業績の拡大に邁進してまいります。

連結業績見通しにつきましては、売上高6,762百万円（前年同期比7.6%増加）、営業利益190百万円（前年同期比1.1%増加）、経常利益204百万円（前年同期比0.5%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は135百万円（前年同期比125.5%増加）を見込んでおります。

なお、次期の見通しについては、現時点において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績や今後様々な要因により異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	522,330	734,628
受取手形及び売掛金	902,640	920,819
電子記録債権	285,063	386,295
商品	1,288,409	1,347,917
貯蔵品	22,655	14,262
前渡金	24,562	38,937
未収消費税等	42,456	-
その他	22,967	25,978
貸倒引当金	△213	△260
流動資産合計	3,110,873	3,468,579
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	66,679	16,589
リース資産（純額）	17,450	5,754
その他（純額）	11,320	11,170
有形固定資産合計	95,449	33,515
無形固定資産		
リース資産	5,669	2,576
ソフトウェア仮勘定	42,850	84,813
その他	11,479	9,182
無形固定資産合計	59,998	96,571
投資その他の資産		
投資有価証券	10,740	15,000
差入保証金	68,365	66,500
繰延税金資産	53,603	75,541
その他	11,716	13,270
貸倒引当金	△1,752	△113
投資その他の資産合計	142,673	170,199
固定資産合計	298,122	300,286
資産合計	3,408,995	3,768,865

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	359,694	199,139
電子記録債務	355,103	351,915
短期借入金	170,000	590,000
1年内返済予定の長期借入金	40,000	-
リース債務	8,413	7,708
未払金	117,696	119,268
未払費用	14,616	25,687
未払法人税等	49,605	11,014
未払消費税等	-	50,247
契約負債	12,453	17,526
賞与引当金	36,253	62,677
その他	7,152	7,865
流動負債合計	1,170,988	1,443,051
固定負債		
リース債務	17,161	9,452
役員退職慰労引当金	44,211	51,219
退職給付に係る負債	12,731	13,970
資産除去債務	41,343	40,360
その他	-	11,339
固定負債合計	115,448	126,342
負債合計	1,286,437	1,569,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	9,470	15,340
利益剰余金	2,050,987	2,111,130
自己株式	△30,661	△28,531
株主資本合計	2,119,796	2,187,939
その他包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,752	4,092
繰延ヘッジ損益	-	1,994
為替換算調整勘定	10	5,446
その他の包括利益累計額合計	2,762	11,532
純資産合計	2,122,558	2,199,471
負債純資産の合計	3,408,995	3,768,865

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
売上高	5,392,662	6,284,650
売上原価	3,729,729	4,404,539
売上総利益	1,662,932	1,880,111
販売費及び一般管理費	1,499,114	1,691,990
営業利益	163,818	188,120
営業外収益		
受取利息	127	131
受取配当金	425	498
仕入割引	2,914	3,570
受取地代家賃	7,650	-
為替差益	17,915	13,854
その他	4,996	9,341
営業外収益合計	34,029	27,396
営業外費用		
支払利息	435	1,258
売上割引	7,466	8,250
ファクタリング売却損	1,119	1,242
貸貸原価	1,039	-
その他	2,436	966
営業外費用合計	12,497	11,716
経常利益	185,350	203,800
特別利益		
固定資産売却益	182,134	-
関係会社清算益	30,219	-
その他	8,082	-
特別利益合計	220,435	-
特別損失		
固定資産除却損	-	261
減損損失	31,279	117,005
特別損失合計	31,279	117,266
税金等調整前当期純利益	374,506	86,533
法人税、住民税及び事業税	80,994	50,088
法人税等調整額	38,546	△23,697
法人税等合計	119,541	26,390
当期純利益	254,965	60,142
親会社株主に帰属する当期純利益	254,965	60,142

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	254,965	60,142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	813	1,339
繰延ヘッジ損益	△4,710	1,994
為替換算調整勘定	△12,762	5,435
その他の包括利益合計	△16,659	8,770
包括利益	238,305	68,912
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	238,305	68,912

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	9,470	1,796,022	△29,903	1,865,588
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	254,965	—	254,965
自己株式の取得	—	—	—	△757	△757
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	254,965	△757	254,208
当期末残高	90,000	9,470	2,050,987	△30,661	2,119,796

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,938	4,710	12,772	19,422	1,885,010
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	254,965
自己株式の取得	—	—	—	—	△757
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	813	△4,710	△12,762	△16,659	△16,659
当期変動額合計	813	△4,710	△12,762	△16,659	237,548
当期末残高	2,752	—	10	2,762	2,122,558

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	9,470	2,050,987	△30,661	2,119,796
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	60,142	—	60,142
自己株式の処分	—	5,870	—	2,130	8,000
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	5,870	60,142	2,130	68,142
当期末残高	90,000	15,340	2,111,130	△28,531	2,187,939

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,752	—	10	2,762	2,122,558
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	60,142
自己株式の処分	—	—	—	—	8,000
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1,339	1,994	5,435	8,770	8,770
当期変動額合計	1,339	1,994	5,435	8,770	76,912
当期末残高	4,092	1,994	5,446	11,532	2,199,471

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	374,506	86,533
減価償却費	25,961	24,998
減損損失	31,279	117,005
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,313	7,007
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17,025	26,423
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	92	△1,592
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	343	1,238
受取利息及び受取配当金	△552	△629
支払利息	435	1,258
固定資産売却益	△182,134	-
固定資産除却損	-	261
関係会社清算益	△30,219	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△127,288	△117,774
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△504,469	△51,115
仕入債務の増減額 (△は減少)	124,175	△163,741
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△42,456	42,549
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△16,699	50,247
その他	△12,871	△3,028
小計	△371,608	19,640
利息及び配当金の受取額	552	553
利息の支払額	△392	△1,291
法人税等の支払額	△54,166	△89,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	△425,614	△70,549
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,204	79
有形固定資産の取得による支出	△28,709	△7,206
有形固定資産の売却による収入	326,000	-
無形固定資産の取得による支出	△51,675	△94,200
投資有価証券の取得による支出	△399	△2,213
差入保証金の差入による支出	△10,869	△5,833
差入保証金の回収による収入	26,086	7,698
その他	△418	△418
投資活動によるキャッシュ・フロー	261,217	△102,093
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	130,000	420,000
長期借入金の返済による支出	△40,049	△40,000
自己株式の処分による収入	-	8,000
自己株式の取得による支出	△757	-
リース債務の返済による支出	△8,151	△8,413
財務活動によるキャッシュ・フロー	81,042	379,587
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,220	5,435
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△76,134	212,378
現金及び現金同等物の期首残高	596,908	520,773
現金及び現金同等物の期末残高	520,773	733,151

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは単一セグメントであるため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	4,631円58銭	4,778円55銭
1株当たり当期純利益	556円23銭	130円85銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益の金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	254,965	60,142
普通株式に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	254,965	60,142
普通株式の期中平均株式数(株)	458,379	459,628

(重要な後発事象)

該当事項はありません。